ツルヤマテクノス株式会社

千葉県市原市

「コンビナートの主治医」としての信頼 新工場により大型化するニーズへも対応

千葉県市原市の京葉コンビナートにて石油精製工場をはじめ大手エネルギー工場に定期点検、突発メンテナンスを行う業者として1969年に創業。2018年には地域未来牽引企業として県内有数の優良企業として選定。特に同社の「熱交換器のリチュービング技術」は大手石油関連企業も一目置く技術力の高さを誇っている。近年では同社の製缶技術にも注目されており、護衛艦関連の受注も獲得する等、今後も一層の成長が見込まれる。

●所在地	千葉県市原市青柳北2丁目3番地の1
●電話／FAX	0436-21-6522／0436-21-4001
●URL	
●代表者	代表取締役社長　鶴山　孝行

●設立	1969年
●資本金	3,200万円
●従業員数	76人

「コンビナートの主治医」としてプラントの安定操業に貢献

同社の熱交換器リチュービング技術は関東圏内においてもトップレベルの技術力を持ち、大手石油メーカーの常駐協力業者として指定されており、工場の安定操業に大いに貢献している。当該コンビナートでは24時間操業している会社も多く、一時の稼働停止が大損害となるなかで、同社は緊急時の際にも直ちに現地にて対応し、原因の解明・修理を行っている。「困った時のツルヤマテクノス」として業界からの期待も大きい。

石油・化学コンビナート

新工場建設により、プラントをはじめ大型化するニーズへ対応

2020年4月に稼働する新工場では、60t熱交換器やコンルーフタンク等の大型設備へのスピーディーな対応が可能になる。また、大型天井クレーン等の設備を充実させており、大幅な生産性向上が見込まれる。さらに、プラント以外にも護衛艦のガスタービンエンジンの排気消音設備についても、さらなる大型護衛艦への対応が可能になり、多方面の付加価値値向上に繋がる見込である。

第二工場

千葉県との連携により地域経済活性化に寄与する計画を策定

千葉県、関東経済産業局と連携のもと、地域未来牽引事業計画を策定し、地域雇用を5年後には計画当初比50人、37.5%増加させることを計画。採用にあたっては関東一円の学校からの新卒採用、中途採用を進め、若手人材の採用増加も見込む。入社後に同社の高い技術力を教育・継承し、同社内におけるプラント整備のスペシャリストを増やすことで、コンビナートの安定稼働・生産効率の向上への寄与が見込まれる。また、地域活性化を目的とした多目的ホールの保有、市原市の「お祭り」の実行委員会等のメンバーとして地域経済活性化にも積極的に参画している。

地域未来牽引企業
選定証

地域未来牽引企業の「選定証」